

講座7 発展する石狩湾新港の役割

北海道開発の一大プロジェクトとして、石狩湾新港は札幌圏の海の玄関として整備が進められている重要港湾です。

平成6年には国際貿易港となり、輸出入総額は道内3位、コンテナ取り扱い量は道内2位の港湾です。LNG 輸入基地が稼働し、北海道の物流とエネルギーを支える重要拠点となっています。



タグボート



エースいしかり第7物流センター



ホクレンパールライス工場

第1回／「北海道の国際物流を支える港湾の役割」

日時：8月23日（金） 9：00～12：00

見学先：石狩湾新港（タグボート、バスで見学）

※ タグボートは天候等により乗船できないことがあります。

第2回／「最先端の物流センターを見学しよう」

日時：9月2日（月） 8：50～12：00

見学先：ホクレンパールライス工場、エースいしかり第7物流センター
集合場所／石狩市公民館（石狩市花川北6条1丁目42）

- ◆ 定員／ 第1回30人（タグボートの乗船定員により）
第2回40人（1・2回とも申込多数の場合は規定によりカレッジ生優先による抽選で決定）

◆ 申込締切／ 令和元年8月8日（木）

◆ 受講料／カレッジ生 800円 ・ 一般 1,000円（全2回分）

◆ 申込み・問合せ／いしかり市民カレッジ事務局（石狩市公民館内）

TEL/FAX：0133-74-2249

※ 電話での申し込みは平日（月～金）の9時～17時までをお願いします。

FAX・メールは土・日でも受付可能です。

メール：kouminkan@city.ishikari.hokkaido.jp

※この講座は、学びのスタンプ対象講座、道民カレッジ連携講座です。

いしかり市民カレッジ

検索

